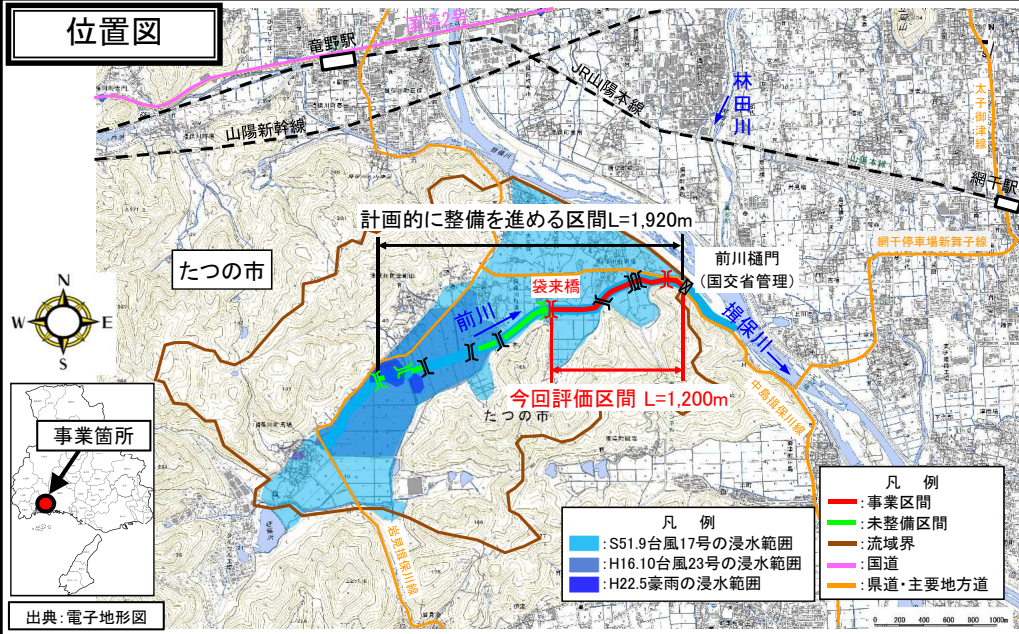


河川事業 一級河川揖保川水系 前川 [たつの市]

位置図



目的

河川整備計画(R2年1月)に基づく治水安全度の向上(昭和51年9月台風第17号(戦後最大規模の被害をもたらした洪水)と同規模の洪水を安全に流下させることを目標とする)

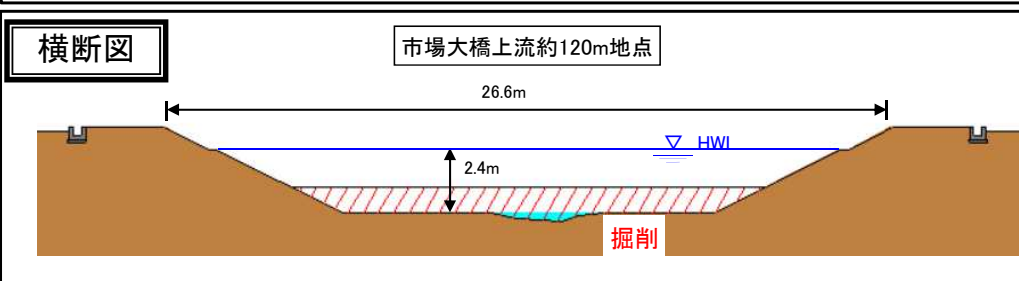
事業概要

事業区間: 前川樋門～袋来橋
 総事業費: 9.7億円
 内用地補償費: -億円
 事業期間: R6～R15
 事業概要: 河床掘削、護岸、水管橋、サイフォン改築、橋梁架替
 延長: 1,200m
 費用便益比B/C: 5.9
 (河川整備計画に位置づけられた前川の河川改修事業によるB/C)

工程表

工種	年度																			
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15										
河床掘削・護岸																				
水管橋																				
サイフォン改築・橋梁架替																				

横断面図



事業の必要性・有効性・優先性

- 前川では、昭和51年9月台風第17号や平成16年10月台風23号、平成22年5月豪雨など、過去から度重なる浸水被害が発生している。これらの浸水被害に加え、気候変動の影響により、近年、豪雨災害が頻発化・激甚化していることから、早急な治水安全度の向上が必要である。
- 前川の計画流量40m³/sに対し、現況が約19m³/s(袋来橋部は13m³/s)と低いため、浸水被害防止に向け、治水安全度の向上が必要である。
- 地元の強い要望及び協力体制があり、事業執行環境は整っている。
- 当該区間の進捗状況は、上流未整備区間の着手時期に影響を与えるため、着実な進捗が求められる。

現況写真・被災状況

①未整備区間(市場大橋下流付近)



②未整備区間(袋来橋付近)



③平成22年5月大雨被災状況(2.65k右岸ビニールハウス)



平面図

